

R3 チャレンジ! グリーン活動

学校・地域環境保全コース

善通寺市立西中学校

生徒会

善通寺市立西中学校の生徒会役員7名と生徒会活動を支えるサポーター役員40名で活動しています。学校をよりよく、より活発にしていくために、様々な活動を企画したり、ボランティア活動を行ったりしています。伝統となっている朝のあいさつ・清掃ボランティアもコロナ禍に負けず、継続しています。

目標

- ・早朝ボランティア活動を通して、西中ロードをきれいに保ち、地域にさわやかな挨拶を届けよう。
- ・校内・校外の環境に目を向け、できるボランティアに積極的に参加しよう。

指標

早朝ボランティア活動への参加率 90%
新しいボランティアの実施・実行

活動の様子



○挨拶活動

登校してくる生徒や通勤する人たちなど、西中ロードを通る人たちが気持ちよく一日をスタートできるように、毎朝さわやかな挨拶を届けています。



○新ボランティア「いでざらいボランティア」

中学校の前の西中ロードだけではなく、自分たちが使っている校舎の普段清掃しないところ、学校前の溝をきれいに保つことを目標に、清掃に取り組みました。方言を使って親しみやすい名前にしたのもポイントです。



新ボランティア「いでざらいボランティア」に参加して・・・

・ボランティアをして、普段この場所を掃除してくれている人の大変さが分かりました。また、人の役に立つことをするというのは、こんなに気持ちいいことなんだと改めて思いました。これからは教室で見つけたゴミを捨てたり、困っている人に声をかけたり、自分にできるボランティアを頑張りたいです。

<本年度、工夫できた点・挑戦できた点>

伝統となっている朝のあいさつ・清掃ボランティアは、コロナ禍の中でも継続し、登校してくる生徒や地域の方に爽やかな朝を届けることができました。校外でのボランティアが行いにくい中で、「ボランティアの西中」の誇りを受け継いでいけると思います。やボランティアカードの作成や参加へのよびかけなど、生徒が自分たちで考えながら積極的に活動することができました。

目標の達成度

サポーター役員のボランティア活動への参加率は、70%でした。恒例の善通寺でのお接待ボランティアはできませんでしたが、「いでざらいボランティア」という新しいボランティアを生み出すことができました。

自分にできることは何かを考えて、積極的に活動に参加したり、新しいものを生み出したりする姿勢を大切にしたいと思います。